

講義名称	相談援助	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の本質・目的 (EG) 必修	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMEG2105

授業のキーワード	対人援助 バイスティックの7原則 つなげる 問題解決力 社会資源
授業の概要	バイスティックの7原則を中心に相談援助の基礎を学びます。ロールプレイやグループワークをふんだんに取り入れ、実践的に学びを深めます。
期待される学習成果 (目標)	保育者として必要な相談援助の知識・技術を習得します。バイスティックの7原則の他にも、ジェノグラムの書き方やカンファレンスに臨む際の留意点など、現場で役立つ技術の習得を目指します。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	相談援助とは?	相談援助がどのようなものか、また保育者による相談援助がどのようなものであるかを学びます。
2	援助関係とは?	相談に来た人との間で結ぶ信頼関係について学びます。
3	バイスティックの7原則について その1	援助関係を形成する7つの原則について学びます。
4	バイスティックの7原則について その2	援助関係を形成する7つの原則について学びます。
5	バイスティックの7原則について その3	援助関係を形成する7つの原則について学びます。
6	バイスティックの7原則について その4	援助関係を形成する7つの原則について学びます。
7	バイスティックの7原則について その5	援助関係を形成する7つの原則について学びます。
8	バイスティックの7原則について その6	援助関係を形成する7つの原則について学びます。(DVD視聴あり)
9	バイスティックの7原則について その7	援助関係を形成する7つの原則について学びます。(DVD視聴あり)
10	アセスメント技術をみにつける その1	アセスメント技術の一つであるジェノグラムについて学びます。
11	アセスメント技術をみにつける その2	ジェノグラムを実際に書き、また読み解き、活用力をつけます。
12	実体験から学ぶ (ゲスト講師)	相談援助を利用したことのある当事者からお話を聞きます。
13	相談援助の具体的展開	相談援助で必要となる計画・記録・評価について学びます。
14	相談援助の具体的展開 その2	カンファレンスで役立つ記録の取り方、伝え方について学びます。
15	総まとめ	1～14回の学びをふりかえります。

定期試験	定期試験の予定はありません。適宜レポートの提出を求めます。
評価方法	授業態度・貢献度60% レポート等提出物40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	成沢信介・酒井聡著『ひまわりさんの日常一彼女に見えている世界』少年写真新聞社
参考文献	宮井研治編『子ども・家庭支援に役立つ面接の技とコツ』明石書店